



東京都立多摩桜の丘学園学校だより

さくらちゃんNews



令和5年7月20日発行 第5号
多摩市聖ヶ丘1-17-1
電話 042-374-8111
発行者 校長 丹野 哲也

子供たちの学びと成長

校長 丹野 哲也

今学期の終業式を迎えました。御入学・御進級されてからのこの間、子供たちの著しい成長を実感しています。学校では、小学部から高等部段階まで、学部や学年段階ごとに、学習内容は、異なりますが、子供たちの発達段階等に応じた、個別指導計画に基づく、一人一人の学びを大切にしています。

学ぶ際に、基盤となるものは、子供たち一人一人の内面に生じる「これ、おもしろい！！」「やってみたい！！」などの興味・関心や「これ、どのようになっているの？」「あれ？何かな？」などの疑問や気付きです。このような子供たちの情動的側面や子供たちの率直な疑問が、学ぶ原動力になっていくようにしたいと考えています。

授業参観でご覧いただいた授業場面の多くは、子供たちが興味・関心をもって取り組むことのできる学習活動により、学習への期待感を高め、子供たちの身近な実体験や生活に即した題材をとおして、様々な子供たちの気付きを促していくことなどが、授業時間の中で工夫されていたと思います。本校は、学習のまとまりを示す単元計画を大事にしています。単元計画に基づき、子供たち一人一人の学習課題に応じた個別指導計画に基づくアプローチにより、確かな学びと成長につなげていきます。2学期も引き続き、御理解と御支援の程、よろしくお願い申し上げます。

○終業式で、「性暴力は許されないこと、教職員等の言動で困ったことがあれば相談すること」について講話を行いました。つきましては、本日、児童・生徒向け相談シートと教職員等がルールを守ることをお伝えするお手紙を配布しています。

□授業参観に御来校ありがとうございました(7/8)

授業参観には、約550名の保護者や御家族の方々に御来校いただきました。

参観では、廊下など、限られたスペースから授業の様子をご覧になっていただくことなど、御協力をいただき本当にありがとうございました。



□高等部進路実習報告会(7/14)

Ⅱ部門高等部生が体育館に一堂に会して進路実習報告会を開催しました。

報告会冒頭での学年ごとの挨拶では、3年生が、1・2年生の見本となるような、大きな声で、挨拶ができていました。

実習で学んできた成果が表れていました。

